

議会評価意見書②

事業名	1-26 災害対策事業
議会評価	拡充
<p>【評価説明】</p> <p>近年、甚大化・多様化する自然災害に対して迅速な対応が求められる。平時から必要な物資・機材を計画的に備蓄していくことは当然であるが、現在では、津波避難に対するハード整備に着手できていないため早急な対策が必要である。</p> <p>市民に向けては、自主防災組織を中心に、より実践的な防災訓練や防災講話、地区防災計画の策定、また避難所運営マニュアルの検証等を実施し、より一層の啓発が求められる。</p> <p>災害対策に終わりはなく、年次計画の立案や津波一時避難場所の増設、避難施設になりえる建築物等の建設に係る民間への補助金制度の創設が望まれる。</p>	